

第 119 回例会 シンポジウム:「首都圏」形成と地域政治 プログラム

■報告(14:00~16:30)

報告① 松本洋幸(大正大学)

「首都圏計画」の変遷と地域社会の動向

報告② 中村 元(新潟大学)

「首都圏」形成の一前提

—1940年代の東京をめぐる地方計画—衛星都市論と多摩地域—

報告③ 手島 仁(群馬地域学研究所)

首都圏整備法と群馬県前橋市の石井市政—革新から保守へ—

報告④ 北川恵海(学習院大学人文科学研究科史学専攻博士前期課程修了)

首都圏整備計画と金刺市政

—「大川崎」から「住みよい街川崎」へ—

報告⑤ 手塚雄太(國學院大學)

国土計画・「首都圏計画」と市民運動

—千葉県市川市・鎌ヶ谷市を事例として—

報告⑥ 源川真希(東京都立大学)

「首都圏」変容の同時代史

—第4次~第5次首都圏基本計画と

東京一極集中をめぐる対抗を中心に—

■討論(16:30~17:30)

司会 大西比呂志(フェリス女学院大学)

■紙上参加

伊藤陽平(國學院大學非常勤講師)

「昭和の大合併」期における新市連帯運動と衛星都市論

沖川伸夫(中央大学)

砂川町からみた立川市との合併問題—宮崎伝左エ門町政を中心に—

車田忠継(二松学舎大学附属高等学校)

高度経済成長期における自民党中央政治家の支持基盤

—千葉県第1区の場合—

中村一成(駒澤大学)

戦後「首都圏」形成と東急「多摩田園都市」開発

—川崎市・横浜市北部農村地域の変容—

奥津憲聖(横浜みなと博物館)

都市づくり構想へのグラフィックデザイナーの参画

—飛鳥田横浜市政の事例から—

大西比呂志(フェリス女学院大学)

1980年代の横浜市政—細郷道一の都市政策—